

財政公表

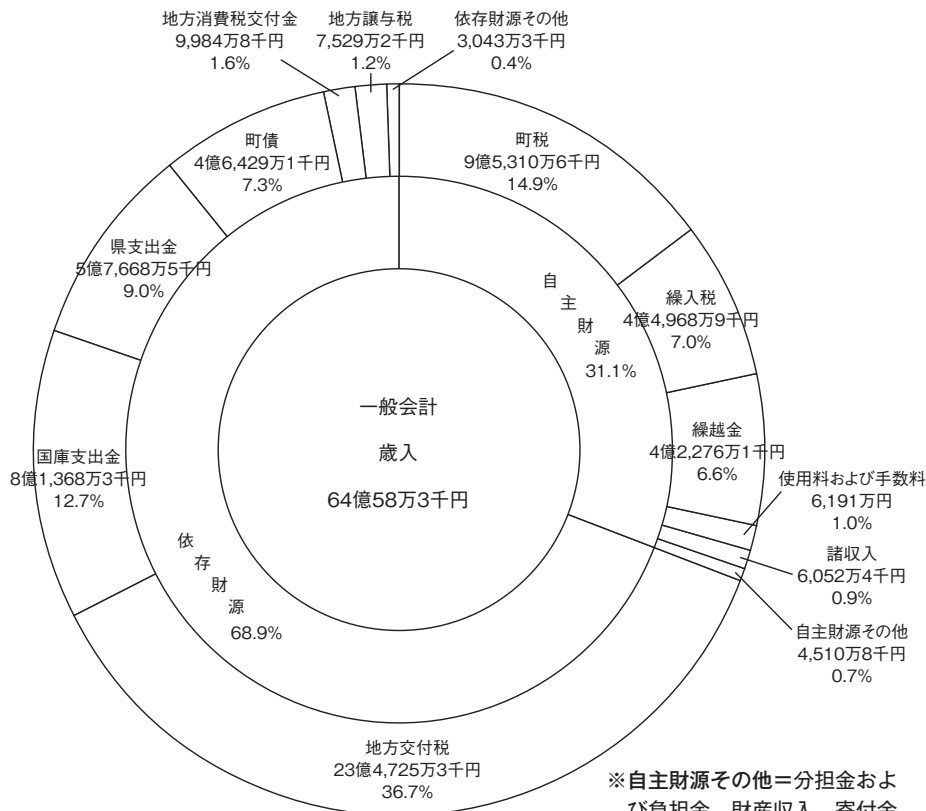


図1. 歳入内訳

※自主財源その他＝分担金および負担金、財産収入、寄付金
 ※依存財源その他＝地方特例交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金、配当割交付金、ゴルフ場利用税交付金、株式等譲渡所得割交付金

「地方自治法第234条の3」ならびに「小野町財政状況の作成及び公表に関する条例」の規定に基づき、9月定例議会において認定された平成23年度の決算状況と平成24年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。

平成23年度決算

一般会計決算

一般会計の決算額は、歳入総額64億58万3,466円、歳出総額59億6,245万1,209円で、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す財源2億5,888万2千円を差し引いた実質収支額は、1億7,925万2,577円となりました。(図1・次ページ図2)

特別会計の決算

特別会計の決算額は、次ページ表1のとおりです。

健全化判断比率および資金不足比率の公表

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率には早期健全化基準および財政再生基準、資金



小野中学校新校舎

不足比率には経営健全化基準があり、その基準以上となること、改善に向けた財政計画を策定し、経営の健全化に取り組むこととなります。

平成23年度決算に基づく小野町の健全化判断比率および資金不足比率は表のとおり、すべての指標で早期健全化基準を下回りました。(次ページ表2)